

はじめに 「早稲田脳」をつくる革命的アプローチ

この本は、早稲田大学(以下、早大)を第一志望にする君へ贈る「最終兵器」です。

既存の問題集の常識を打ち破る一問一答形式で、気がついたら早大合格に必要な知識や頭の働かせ方が自然に身につくように作られているからです。

従来型の学参といえば、過去問をそのまま使ってそれを解説していくスタイルが定番でした。しかし、この本は楽しくクイズ感覚で、どのページからでもスタートできます。また、この本が扱っている内容は、英文法・語法のみならず、語彙・構文・英作文・会話表現・長文読解(空所補充・パラフレーズ・内容一致・指示語・和訳)、さらには英文を理解するのに必要な背景知識までをカバーしています。いわば、早大を受験する上で必要なほとんどの要素を詰め込みました。

ご存知の通り、早大には個性的な学部が沢山あり、入試問題も一見まちまちのように思えるかもしれません。しかし、早大が受験生に求めているものは昔から一貫しています。それは、「常識的な知識を用いて、論理的に考え、それを自分の言葉で表現する力」なのです。僕がこの本を作るにあたってこだわったのはこの点です。単に知識を増やすだけでなく、しっかりと考えて、それを発信する力をつけられるよう構成しました。

そのため、オリジナルの英文中の単語や表現をわかりやすくしたほうが受験生にとってよいと判断した場合は、一部それらを変えました。設問も、作問者の意図がより明確になるよう部分改題した箇所があることもあらかじめお断りしておきます。

過去25年分の入試問題全ての問題をチェックし、分析し、それらを一問一答形式にする作業は、なんだかプラモデルを組み立てているようで、食事をするのも忘れるほど面白くもあり、また途方もない時間と労力がかかる地味なものでもありました。

しかし、僕はこの本を君が手にし、受験会場にも持参し、最後には合格してくれることだけを願って作り続けました。君の笑顔こそが僕の笑顔なのです。

この本をボロボロになるまで100%活用してください。流した汗が君を裏切ることはないでしょう。頑張ってください！

早大でるでる英語一問一答 ①

0001. 何か冷たい飲み物 (to / cold / something / drink) <整序> [政経]

0002. 2つのうちの1つがone、残りのもう1つは? [教育]

0003. You have (chemicals / contain / how / might / many / idea / it / no / harmful). <整序> [政経]

0004. 続けて~する go () to do <前置詞> [商]

0005. 進化して優れた選手になる evolve () an excellent player <前置詞> [商]

0006. Aを当然のことと思う take A for (g) [文]

0007. 日本のことをどう思いますか。 () do you think of Japan? [文]

0008. Stress can (l) to high blood pressure. [文]

0009. (過去に)私にもっと時間があつたとしても <7語て英訳> [法]

0010. 安全運転しさえすれば、私の車を使ってもよい。
You can use my car as () as you drive safely. [法]

0011. get () the exam
(along with / away / through / up with) <選択> [政経]

0012. in the morning of March 1st <正誤> [人科]

0013. have trouble to locate my office <正誤> [人科]

0001. something cold to drink

◆ 形容詞(句)がsomethingを修飾する時は必ず後置する。

0002. the other ◆ the otherは「残り全部」で「単数」を表す。

0003. You have no idea how many harmful chemicals it might contain.

「どのくらいの数の有害な化学物質を含んでいるか、あなたはわかっていないのです」
 ◆ have no idea + 間接疑問「…が全くわからない」

0004. on ◆ [例] He went on to say that…「彼は続けて…と言った」

なお、go on doingは「～し続ける」。

0005. into ◆ intoは「中に入る」と「変化する」イメージ。本問は後者。

0006. granted ◆ grantは「～を承認する」の意。「Aを承認されたものと考ええる→当然のこととみなす」⇒0137.

0007. What ◆ 「どう」につられてHowにしないこと。疑問詞の問題で頻出。

[参考]How do you like Japan?「日本はいかがですか」

0008. lead 「ストレスがたまると血圧が上がることもある」

◆ A lead to B. 「A(原因)がB(結果)へと導く」

0009. even if I had had more time ◆ even if ~「たとえ～だとしても」

0010. long ◆ 安全運転する時間と、私の車を使える時間の長さが同じということ。

言い換えると、安全運転することが私の車を使える「唯一の条件」ということにもなる。

0011. get through the exam 「試験にうかる (= pass the exam)」

0012. on the morning of March 1st に。 ◆ 特定の日時の前はon。

0013. have trouble locating my office に。「会社を見つけるのに苦労する」

◆ have trouble [difficulty] doing「～するのに苦労する」 [商]でも出題。